

江戸の文化はどうだった？

～ 3 中学校で出前寄席・落語鑑賞 ～



間近で見る、聴く本物の落語～象潟中～

1月下旬、市内の中学校で出前寄席が行われました。NPO法人エヌポックが行う「湯上がり寄席」がきっかけとなったもので、24日は仁賀保中と象潟中、25日は金浦中と、市内の3校に出前しました。寄席は、春風亭華柳師匠による古典落語で演目は「芝浜」。

生徒達は、役ごとに変わる口調、顔つき、実際にソバを手繰っているかのような演技を見、江戸時代の生活の仕組みや落語の解説などを含め、プロの噺家による江戸の人情噺、江戸の文化に親しみました。

臼と杵で餅つきを体験

～ まがりや 餅つき大会 ～

1月15日、「まがりや餅つき大会」が、旧佐々木家住宅「まがりや」で行われ、市内の親子連れなど約50名が昔ながらの遊びやもちつきを体験しました。

座敷には、竹トンボやけん玉、めんこ、お手玉などが準備され、子どもたちは遊び方を保護者らに教わりながら一緒に体験しました。

もち米が炊き上がると土間で餅つきが始まり、大人に手伝ってもらいながらも、重い杵での餅つきを一生懸命頑張っていました。できたおもちも、きなこやお汁粉にしてみんなでおいしく頂きました。



カー杯、よーいしょ！

寒中に心身を鍛える

～ 平沢海水浴場で空手の寒稽古 ～

厳しい寒の季節、技術の向上と寒さに耐えながらの稽古による精神鍛錬を目的に、空手などの寒稽古が市内で行われました。

1月9日、平沢海水浴場では、時折小雪が舞う中、円掬会（渋谷春夫師範）ほか2団体合同や、道志会（谷川友由喜師範）が実施しました。それぞれ道場と武道館で基本稽古を行い、体を暖めた後、海水浴場までランニングで移動。大人も子どもも砂浜や海水に浸りながら、寒さと冷たさを吹き飛ばせとばかりに、突きや蹴り、型などの稽古を繰り返しました。

裸足でランニング（道志会）



波打ち際で基本稽古（円掬会）

輝かしい門出を祝う

～ 平成23年にかほ市成人式 ～

1月9日、平成23年にかほ市成人式が象潟シーサイドホテルを会場に開催されました。新成人306名のうち、華やかな振り袖や折り目の付いたスーツに身を包んだ241名が出席し、門出を祝いました。

式辞で横山市長は「郷土を愛する気持ちを忘れず、若さあふれた柔軟な発想と剛毅な行動力で、にかほ市の魅力を引き出してほしい」と激励。

▼市民憲章を全員で唱和



お母さんがエスコート？



▲新成人誓いの言葉



成人証書授与

新成人は一人ひとりが読み上げられ、代表して越川俊さん（十二林2区）に成人証書が授与。新成人誓いの言葉を、池田恭介さん（34区）が「今はまだ未熟だが、これから多くの人と出会い、経験をつんで、社会に貢献できるように精一杯努力します。育ててくれた家族、支えてくれた地域に恩返しできるように、仲間達と励まし、支え、助け合うことを誓います」と述べました。終わりに山下茜（琴浦）さんの代表朗読により、市民憲章を全員で唱和し閉式となりました。

外は、時折小雪が舞う、あいにくの空模様でしたが、会場内には新成人たちのパワーと笑顔があふれ、晴れやかな成人式となりました。

交通安全・防犯活動の決意を新たに

～ 交通指導隊・防犯指導隊初出式 ～

1月7日、スマイルで交通指導隊・防犯指導隊合同による初出式が開催されました。

式典では、市長や警察署長らによる服装点検などが厳粛に執り行われました。引き続き、優良隊員表彰が行われ、次の6名の方に、市長から感謝状が贈呈されました。

◎優良隊員表彰者（敬称略）

【交通指導隊】

齋藤 澄男（横岡）
佐々木正助（33区）
須藤 兵一（大竹2区）

【防犯指導隊】

佐藤 忠蔵（下坂）
阿部 勝彌（西中ノ沢）
佐々木正明（長岡）



指導活動の充実を誓う